



安全・安心



くらし・手続き・環境



子育て・教育



健康・福祉・医療



観光・文化・スポーツ



市政情報



事業者向け

現在のページ [ホーム](#) > [くらし・手続き・環境](#) > [衛生・ペット](#) > [ペット等の管理・スズメバチ](#) > 猫の飼い方



くらし・手続き・環境

- [猫の飼い方](#)
- [犬・猫の避妊去勢手術費補助金](#)
- [飼い犬・猫が行方不明になったら](#)
- [スズメバチ駆除費補助金](#)
- [犬の登録](#)
- [飼い主のルールとマナー](#)
- [野良犬について](#)

ツイート

いいね! 0

LINEで送る

## 猫の飼い方

人と猫とが共存し、猫が及ぼす弊害や飼い主のいない猫を減らして、誰もが快適に暮らせる街にしましょう。

### ● 飼い猫か野良猫の区別をするために首輪などをつけ、飼い主の名前と連絡先を明記しましょう。

- 保護されても、飼い主がわからないために別の方に飼われたり、動物指導センターへ引き渡されてしまうこともあります。
- 身元表示のポイントは、猫の名前だけでなく飼い主の名前と連絡先を明記することです。
- また、マイクロチップがつけてあれば、万が一首輪が抜けてしまっても身元がわかり、迷子防止に非常に有効です。

※マイクロチップは、動物病院でつけられますので病院で相談してください。

### ● 自宅敷地内で飼育をしましょう。

- 交通事故や感染症から猫を守るために自宅敷地内で飼育しましょう。また自宅以外の他人の土地でふん尿をした場合、周囲に迷惑をかけてしまいます。自宅や敷地内に猫トイレを作り、そこにふん尿をするしつけをしましょう。

### ● 飼い主のいない猫を減らしましょう

- 野良猫に対して無責任なエサやりはしないでください。トラブルの原因になるだけでなく、不幸な猫を増やす原因にもなります。

### ● TNR活動について

猫を捕まえ (trap) 不妊・去勢手術をし (Neuter) 元の場所へ戻す (Return) TNR活動により、不妊・去勢手術を実施した猫は、他の猫と区別するため片耳の先を三角にカットします。その猫は、耳の形からさくらねと呼ばれています。

飼い主のいない猫による、さまざまな相談がよせられます。しかし直接対処することが難しく、また猫は繁殖力が強いことから不幸な命が増えやすい動物です。

このような問題に対して、「TNR活動」を行うことは、自然減少・頭数抑制等をすることが期待でき、トラブルを未然に防ぐことにつながると考えられます。

銚田市では茨城県動物愛護推進員、動物病院にご協力いただき、平成30年4月から5月にかけて市内某所にてTNR活動を実施しました。計15頭の猫を捕獲し、不妊去勢手術を行いました。この「さくらねTNRは、猫や犬とヒトが幸せに優しく共生できる社会を目指す公益財団法人どうぶつ基金と銚田市の協働事業です。」

○公益財団法人どうぶつ基金とは

動物の適正な飼育法の指導・動物愛護思想の普及等を行い、環境衛生の向上と思いやりのある地域社会の建設に寄与することを目的とする団体です。

(公益財団法人どうぶつ基金のページ)

<https://www.doubutukikin.or.jp>

## ● 小さな命を大切にしましょう。

---

- 🕒 動物を捨てることは、動物愛護法に違反する行為です。
- 🕒 予期せぬ繁殖による不幸な命を減らすためにも、避妊・去勢手術をしましょう。